

集団接種会場におけるワクチン接種での誤注射について

令和3年7月5日更新

神戸町が、中央公民館で実施している集団接種で、7月3日（土）に最大で6人に「基準の濃度に達しない」ワクチンを注射したと思われる事案が発生しました。

当日接種を受けた皆さまには、健康被害はありませんが、多大なるご不安やご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後、このようなことがないよう接種体制などを見直し、再発防止に努めてまいります。

1. 発生日 7月3日（土）
2. 対象者 205人（うち、1回目接種者 141名、2回目接種者 64名）
3. 原因
ワクチンの原液を生理食塩水で希釈する過程で起き、希釈したワクチンを注射器に移し終わった後、微量のワクチンが残った容器に、再び生理食塩水を入れて充填した可能性が高いと思われる。
4. 対応
本日までに接種者205人の方全員に、電話にてお詫びと健康被害はないことを連絡した。関係機関と調整を図りながら、この日接種を受けた全員の方を対象に、今後抗体検査を実施してまいります。
5. 再発防止について
ワクチンの希釈・充填手順、確認作業について改めて徹底し、手順等の細部については改善を行ない、チェック体制を強化し、再発防止に努めてまいります。

《お問い合わせ先》

新型コロナウイルスワクチン接種対策室
（神戸町保健センター内）

電話：0584-27-7555